

有用海藻増殖研究会：日本海沿岸の海藻に関する情報（1）海藻の地方名

古来、日本人の生活には多くの海藻が関わってきた。とりわけ、沿岸漁村では、四季折々の海藻が新鮮な磯菜（海の野菜）や保存食、救荒食として、あるいは、糊料、玩具、供え飾りとして生活に深く入り込んでいた。近年、海藻そのものは自然食・健康食のブームで見直されている半面、沿岸の環境悪化、人口の流失・高齢化、衣食住の洋風化になどにより、脈々と受け継がれてきた庶民の生活の知恵が失われつつある。海藻の研究に携わる者として、海藻利用に関する貴重な文化・歴史を知ることは、単なる懐古の域を超え、今後の利用研究や地域特産品づくりのヒントを得る上でも非常に有益である。碩学も海藻の地方名や利用の文化には少なからぬ関心を示し、地方名は「海産植物学」（遠藤 1911）や「日本海藻誌」（岡村 1936）など、利用・文化は「趣味からみた海藻と人生」（岡村 1922）、「海藻と漁村」（大島 1949）、「海藻」（宮下 1974）などに断片的に紹介されてきた。昨今は、地域文化の掘り起こしも進み、例えば、江戸時代の海藻の地方名は「諸国産物帳集成」（大修館書店刊）、各地の伝統的な海藻の食べ方は「日本の食生活全集」（農山漁村文化協会刊）の各シリーズで伺い知ることができる。

本州日本海側では 1998 年に 1 府 11 県の水産研究機関に所属する海藻・藻場担当者が集まって「有用海藻増殖研究会」を結成した。この会では、活動の手始めとして、漁業者への聴き取りや市場調査、文献調査などにより、各府県の地場産海藻の地方名及び海藻の利用法について調べた。採録できた海藻の種類や同定は決して十分ではなく、集められた地方名・利用法も地域文化として広く根付いているものかどうか明らかでない場合もあるが、興味深い情報が多く得られたので、この場を借りて紹介させていただくことにした。第一回目は、本州日本海沿岸の海藻の地方名について報告する。

本州日本海沿岸に産する海藻の地方名は、山形県で金森（1992）が約 80 を挙げ、海藻方言目録としてとりまとめているほか、上記の古典的な教科書や各府県の郷土書（例；浜口 1999）などに散見されるにすぎなかったが、今回、約 240 の地方名を採録することができた。なお、ここでは、地方名として昨今用いられているもの以外、特に律令時代などの古語は含めていないので、興味のある方は「海藻」（宮下 1974）や「諸国産物帳集成」（前出）をご覧ください。

目録を概観すると、緑藻ではアナオアサ、紅藻ではキョウノヒモにそれぞれ 8 つ地方名があり最も多いが、褐藻ではクロモ、イシモズク、モズク、ホンダワラ、アカモクの 5 種で 10 以上の地方名が挙げられた。これに対して、全国的に利用されているワカメやテングサなどでは特殊な例は少なかった。

今回採録できた地方名のうちの多くは、次回に紹介するようにに食用種に対して与えられているもので、逆に、明らかに非食用種で地方名があるのは褐藻のアキネトスポラとケウル

シグサくらいである。地方名のうち約 1 割は、種名というよりも総称で、色や形が酷似した近縁の分類群（例：アオサ、モク、テングサ）で、生育場所・生活様式が似ている場合（例：イワノリ、モズク）や利用法（寒天）を同じくする場合（例：エゴ）には、分類学的にもかけ離れた異質な種が同一名称で呼ばれる場合が見受けられた。さらに、約 1 割の呼び名は、基準的な呼称から派生したと思われる変異（例：モズク→「モズコ」、「モゾコ」、「モンズク」）で、いわゆる訛りの域を出ないものである。

しかし、これらを差し引いたとしても、海藻の各種に与えられた独特の呼称が 200 近くもあることには驚かされる。実際に、古老などに聴き取り調査を行っている、地域（または個人）独自の生物呼称体系が浮き彫りになってくる場合がある。また、一府県内で同一種が複数の呼称を持つことも多く、津々浦々で利用が行われ、各地で呼び名が生まれ、派生したりしたことが想像される。地域的に見ると、秋田県、石川県のうち富山県を除く 4 県で圧倒的に多く、各府県の沿岸に、男鹿半島、飛島、佐渡島、能登半島という海藻植生の豊かな岩礁域を沿岸に有し、海藻の利用が盛んであることを反映している。逆に、いくつかの海藻は複数の府県で同じ地方名で呼ばれ、利用文化が浜伝いに伝播した形跡もうかがわれる。今回の調査範囲外ではあるが、北海道西岸（藤田 1988）で採録されている地方名も、歴史的に関わりの深かった本州北部沿岸の呼び名に由来するものがあるようである（例：ゴモ、ウシノシタ = 北海道ではベコノシタ）。

ここでは各地方名の由来についての立ち入った考察は行わなかったが、金森（1992）が試みているように、性状（全形や体質など）、生育場所、生育時期（というより採取時期？）、神事由来、古名の遺存などに分けたり、成立や分布を詳しく調べたりすれば、漁村の民俗学としても貴重な興味深い資料となるであろう。なお、ここに採録しきれなかった地方名もまだまだたくさんあると思われるので、諸氏からの追加情報を期待したい。さらなる知見をお持ちの方は、著者らまたは各府県の担当者にご教示願えれば幸いである。

有用海藻増殖研究会（調査担当当時の所属）

青森県：桐原慎二、山内弘子（県水産増殖センター）秋田県：三浦信昭、中林信康（県水産振興センター）山形県：茂木省三（県水産試験場）新潟県：唐木沢秀之（県水産海洋研究所）富山県：藤田大介（県水産試験場）（まとめ、文責）石川県：戒田典久、池森貴彦（県水産総合センター）福井県：池田華子（県水産試験場）京都府：浜中雄一、道家章生（府立海洋センター）兵庫県：増田恵一（県但馬水産事務所）鳥取県：山田英明、岸本好博（県水産試験場）島根県：石田健次（県水産試験場鹿島浅海分場）、勢村均（県栽培漁業センター）山口県：由良野範義（県水産研究センター-外海研究部）

参考文献

- 藤田大介 1988. 追分ソーランラインの海藻 (自費出版). 長門出版社, 函館.
- 藤田大介・濱田仁・渡辺信 1994. 富山の藻類. 富山県水産試験場. 滑川.
- 浜口一夫 1999. 佐渡の珍味 海辺の幸. 高志書院. 東京.
- 大島勝太郎 1949. 海藻と漁村. 目黒書店. 東京.
- 岡村金太郎 1922. 趣味からみた海藻と人生. 内田老鶴圃. 東京.
- 岡村金太郎 1916. 日本海藻誌. 内田老鶴圃. 東京.
- 金森 武 1992. 山形県庄内地方及び飛鳥の海藻方言について. フロラ山形. 48: 33-39.
- 宮下 章 1974. ものと人間の文化史. 法政大学出版局. 東京.
- 水産庁 1953. 水産動植物慣用名彙集. 農林協会. 東京.
- 鳥取県水産試験場 1984. 鳥取県の魚介藻類地方名. 鳥取県水産試験場. 鳥取.
- 遠藤吉三郎 1911. 海産植物学. 博文館. 東京.

本州日本海沿岸産海藻方言目録

県名略号: 青: 青森県, 秋: 秋田県, 形: 山形県, 新: 新潟県, 富: 富山県, 石: 石川県, 福: 福井県, 京: 京都府, 兵: 兵庫県, 鳥: 鳥取県, 島: 島根県, 口: 山口県

文献略号: F: 藤田, 地方誌・聞き取りによる, K: 金森 (1970), Ok: 岡村 (1936), Os: 大島 (1947), S: 水産庁 (1953), Y: 遠藤 (1917), +: 各県の日本の伝統食シリーズ (農山漁村文化協会編)。なお, 標準和名で呼ばれている場合は特に挙げていない。

Ulvoephyceae アオサ藻綱 (いわゆる緑藻)

Ulotrichales ヒビミドロ目 Ulotrichaceae ヒビミドロ科

- ・ *Ulothrix flacca* (Dillwyn) Thuret ヒビミドロ→モゲ (鳥 T)

Ulvaes アオサ目

Monostromataceae ヒトエグサ科

- ・ *Monostroma* spp. ヒトエグサ類→アオサ (鳥), アオノリ (青)
- ・ *Monostroma greville* (Thuret) Wittrock ウスヒトエグサ→ツツレアオサ (形 K), フクロアオサ (形 K)

Ulvaceae アオサ科

- ・ *Enteromorpha compressa* (L.) Nees ヒラアオノリ→アオサ (石), アオノリ (富), ナガアオサ (形 K), イトアオサ (形 K)
- ・ *Enteromorpha linza* (L.) J.Ag. ウスバアオノリ→アオサ (石), アオノリ (鳥), イソナ (新 H), ピチャピチャアオサ (形 K), ベタアオサ (形 K)
- ・ *Enteromorpha prolifera* (Oeder) J.Ag. スジアオノリ→アオサ (鳥), メボソ (石)
- ・ *Enteromorpha* spp. アオノリ類→アオグサ (福), アオサ (新), アオノリ (秋, 新, 京)
- ・ *Ulva pertusa* Kjellman アナアオサ→アオサ (青, 秋, 京, 鳥 T, 口 S), アオノリ (新), イソナ (新 H), オニアオサ (新 F), オバアオサ (石), ビッキアオサ (形 K), ビッキノリ (形 K), ヤツアオサ (形 K)

Cladophorales シオグサ目 Cladophoraceae シオグサ科

- ・ *Chaetomorpha crassa* (C.Ag.) Kütz. ホソジュズモ→ムシノコ (形 K)

- ・ *Chaetomorpha moniligera* Kjellman タマジズモ→ビッキノタマゴ (形 K)

Caulerpales イワズタ目 Caulerpacae イワズタ科

- ・ *Caulerpa okamurae* Weber van Bosse フサイワズターウミブドウ (青, 福, 島)

Codiales ミル目 Codiaceae ミル科

- ・ *Codium fragile* (Suringar) Hariot ミル→ピンコ (形 K), ミミダレ (形 K)

Phaeophyceae 褐藻綱

Ectocarpales シオミドロ目 Ectocarpaceae シオミドロ科

- ・ *Acinetospora crinita* (Carmichael) Kornman →シャリゲ (富), ゴツチェ (富)

Chordariales ナガマツモ目

Acrotrichaceae ニセモズク科

- ・ *Acrotrix pacifica* Okam. et Yamada ニセモズク→ゴタモズク (形 K)

Chordariaceae ナガマツモ科

- ・ *Papenfussiella kuromo* (Yendo) Inagaki クロモ→イワモズク (富), クロモズク (青), ズベ (新 F), ネモズク (新 H), ハナモズク (形), ハルモズク (秋, 形 K, 富), フロモ (形 K), ポーズゴロシ (鳥), ヤトイモズク (秋), モンゾク (形 K)

- ・ *Sphaerotrichia divaricata* (C.Ag.) Kylin イシモズク→アカモ (形), イシモゾク (鳥 S), イワモズク (青, 新, 石, 福, 兵, 鳥), オキモゾク (鳥 S), オトコモズク (新 H), クロモ (秋, 形), ソウメンモズク (青), ナツモズク (秋, 富), ネモズク (新+), ハナモズク (青), マカモズク (青), モズク (青, 形, 石, 鳥), モゾク (形 K, 鳥 S), モンゾク (形 K)

- ・ *Tinocladia crassa* (Suringar) Kylin フトモズク→ビッキモズク (形)

Ishigeaceae イシゲ科

- ・ *Ishige okamurae* Yendo イシゲ→オドロ (口 Y), トリノアシ (口 Y)

Spermatochneaceae モズク科

- ・ *Nemacystus decipiens* (Suringar) Kuckuck モズク→イトモズク (石), オンナモズク (新 H), キヌモズク (石), クサモズク (新 H), ハナモズク (新 H), ホンモズク (新), ホンモゾク (鳥 T), ホンモンゾク (形 K), モクジョウ (秋), モズコ (石), モゾク (新 H, 京), モゾコ (石), モゾコ (新 S, 富 S, 石 S), モツク (口 S)

Scytosiphonales カヤモノリ目 Scytosiphonaceae カヤモノリ科

- ・ *Colpomenia sinuosa* (Roth) Derbes et Solier フクロノリ→ウミホウズキ (形 K), オニドンドンブクロ (形 K), ドンドンブクロ (形 K), フクレンボウ (富)

- ・ *Petalonia fascia* (O.F.Müller) Kuntze セイヨウハバノリ→イワノリ (石), スガナ (形 K), ハバ (石, 福), ハバノリ (石, 福), ポタノリ (石)

- ・ *Petalonia binghamiae* (J.Ag.) Vinogradova ハバノリ→イワノ

リ (石), カシカメ (鳥 Y), シガナ (形 K), ノツモバ (鳥 Y), ハバ (石, 京, 兵, 鳥 T, 鳥), ハンバノリ (鳥), ヒラメ (鳥 T), ヒラモ (新 H), ボタノリ (石)

・*Scytosiphon lomentaria* (Lyngbye) Link カヤモノリ→オガセナ (形 K), オシナ (京 F), カスカモ (石), コナ (石), シガナ (形), スガナ (秋, 新), スガモ (新 F, 福), スガラ (青), タケノフシ (石 Ok), ミズスガナ (新)

Desmarestiales ウルシグサ目 Desmarestiaceae ウルシグサ科

・*Desmarestia viridis* (Müller) Lamouroux ケウルシグサ→アカクサ (秋), ベダモク (秋), ベット (青), ベド (青), メクサレ (形 K), メクサレゴモ (青), メゴロシ (石), ワカメゴロシ (新 F)

Laminariales コンブ目

Chordaceae ツルモ科

・*Chorda filum* (L.) Stackhouse ツルモ→ウミナガソウメン (富), スガラ (青), ツルモノ (青, 形 K), ツルボ (秋, 形 K), ナガモ (石), ナガラモ (石), 日蓮蔓藻 (新 F), マンケソウ (形 K)

Alariaceae チガイソ科

・*Undaria pinnatifida* (Harvey) Suringar ワカメ→オシキメ (石 Y), コモチメ (京 F), シノメ (京 F), トノメ (口 Y), フクメ (口), メ (形 K, 石, 福), メコ (形 K), メコンブ (富 S), メノハ (形 K, 鳥 Y); 孢子葉→ネカブ (青, 秋, 新 F), ミミ (新 F), メカブ (秋, 形, 富, 石); 茎→メノミチ (京)

Laminariaceae コンブ科

・*Costaria costata* (C.Ag.) Saunders スジメ→ザラメ (青), ザルメ (青)

・*Ecklonia kurome* Okam. クロメ→アラメ (福, 鳥, 鳥, 京 F), カジメ (石, 鳥), ハアラメ (鳥)

・*Ecklonia stolonifera* Okam. ツルアラメ→アラメ (秋, 形 K, 新), ガガメ (青), カギアラメ (鳥), カジメ (新, 石)

・*Eisenia arborea* Areschoug アラメ→アラメ (鳥), オニアラメ (鳥 T), カジメ (口)

・*Laminaria japonica* Areschoug マコンブ→ミウマヤコンブ (青 Y), 若い藻体→ワカオイコンブ (青)

・*Laminaria religiosa* Miyabe ホソメコンブ→コンブ (青 S), ボウコンブ (青)

Fucales ヒバマタ目

Cystoseiraceae ウガノモク科

・*Myagropsis myagroides* (Turner) Fensholt ジョロモク→コダラ (富 Os)

Sargassaceae ホンダワラ科

・*Sargassum confusum* C.Ag. フシスジモク→ジャウモ (鳥 Y)

・*Sargassum fulvellum* (Turner) C.Ag. ホンダワラ→オオダラ (富 Ok), ギバサ (形 K, 新, 石), ギバソ (形, 石), ギバソウ (形 K), ギンバサ (石), ギンバソウ (形 K, 新), ジバサ (秋), ジンバ (京, 兵, 鳥, 鳥 T), ジンバサ (石), ジンバソウ (形 K, 石, 鳥 T, 鳥 S), タワラモク (新 Ok, 富 Os), ナガモ (青), ホダワラ (富 Os)

・*Sargassum hemiphyllum* C.Ag. イソモク→モバ (鳥 T)

・*Sargassum horneri* (Turner) C.Ag. アカモク→アガモク (青), ウマクサ (秋), ギバサ (青, 秋, 形, 石), ギバソ (石), ギンバサ (青, 石), ショゴモ (形 K), ジンバサ (石), ジンバソウ (新 Y, 石, 鳥), スギモ (石), タカ (石), ツバナガ (新 Y), ナガモ (青, 新, 富, 石), ナガレモ (石), ハナマツモ (石), ホソメモ (鳥 Y), マメタワラ (新 Y), モ (京都 F), モチギバサ (形+), モバ (鳥 T)

・*Sargassum macrocarpum* C.Ag. ノコギリモク→オオバ (新 Ok), オホバモク (新 Ok), タカモク (鳥 Ok), モバ (鳥 T), メモシバ (鳥 Ok)

・*Sargassum miyabei* Yendo ミヤベモク (ハハキモクとして報告されたが, 分布圏外?) →ジンバソウ (口), モバ (鳥 T)

・*Sargassum patens* C.Ag. ヤツマタモク→オオダラ (富 Os), カイモク (鳥 Y), コメモ (石 F), ホンダワラ (福)

・*Sargassum ringgoldianum* Harvey オオバモク (日本海産は亜種 *S. ringgoldianum* ssp. *coreanum* (J.Ag.) Yoshida ヤナギモクとされる。) →ササモバ (鳥), ササモマ (京), モバ (鳥 T)

・*Sargassum siliquastrum* (Turner) C.Ag. ヨレモク→アブラコモク (形 K)

・*Sargassum thunbergii* (Mertens) Kuntze ウミトラノオ→ゴモ (青 S)

・*Sargassum* spp. ホンダワラ類→ゴモ (秋, 青 S), モ (形 K, 口 S), モク (秋, 形 K)

Rhodophyceae 紅藻綱

Bangiales ウシケノリ目 Bangiaceae ウシケノリ科

・*Bangia atropurpurea* (Roth) C.Ag. ウシケノリ→イシノコゲラ (形 K), ウシケ (石), ウシゲ (鳥 S), ウシノケ (鳥 S), ウシノリ (鳥 S), コゲラ (形 K)

・*Porphyra denticulata* オニアマノリ→イワノリ (石, 兵, 鳥), ノリ (鳥)

・*Porphyra okamurai* Ueda クロノリ→イワノリ (富, 石, 兵), ハルノリ (形 K)

・*Porphyra pseudolinearis* Ueda ウップルイノリ→イワノリ (秋, 形 K, 石, 京, 兵, 鳥 T, 鳥, 口), カンノリ (形 K, 京 F), ノリ (形 K, 鳥), ユキノリ (形 K), ワセノリ (形 K),

・*Porphyra suborbiculata* Kjellman マルバアマノリ→イワノリ (兵), ノリ (鳥)

・*Porphyra yezoensis* Ueda スサビノリ→イワノリ (形, 石, 鳥), ノリ (秋, 鳥), ハルノリ (形 K), ミズノリ (形 K)

・*Porphyra* spp. アマノリ類→イワノリ (青, 秋, 新, 福), カモジノリ (鳥 Y), クロノリ (石 Y), ノリ (新, 鳥 T), ユキノリ (新 Y)

Nemalionales ウミゾウメン目 Nemaliaceae ウミゾウメン科

・*Nemalion vermiculare* Suringar ウミゾウメン→ウミジョメ (秋), ウミソーメン (青, 新, 鳥), ムギナ (形 K), ワニカズラ (新)

Corallinales サンゴモ目 Corallinaceae サンゴモ科

・*Amphiroa anceps* (Lamarck) Decaisne カニノテ→イシモ (鳥 S)

- ・ Corallinaceae サンゴモ類→イシモ (鳥 S)
- Gelidiales テングサ目 Gelidiaceae テングサ科
 - ・ *Ptilophora subcostata* (Okam.) Norris ヒラクサ (分布域外?) →オニクサ (鳥 S)
 - ・ *Gelidium elegans* Kütz. マクサ→タヌキ (京 F), テン (形 K), テングサ (青, 秋, 形, 新, 富, 石, 福, 京, 鳥 T, 島, 口), ホングサ (京 F), マグサ (京 F), メテン (形 K), ワカネ (新 F)
 - ・ *Gelidium japonicum* (Harvey) Okam. オニクサ→オトコグサ (鳥 S)
 - ・ *Pterocladia capillacea* (Gmelin) Bornet オバクサ→オットテン (形 K), テングサ (石, 島), トキハ (京 Ok), トッサカ (形 K), ワカネ (新 F)
- Gigartinales スギノリ目
 - Dumontiaceae リュウモンソウ科
 - ・ *Hyalosiphonia caespitosa* Okam. イソウメモドキ→ニガラ (形 K)
 - Endocladaceae フノリ科
 - ・ *Gloiopeltis furcata* (Postels et Ruprecht) J.Ag. フクロフノリ→ソソ (秋), チョチョノケ (石 F), ナベコシ (形), フノリ (青, 秋)
 - ・ *Gloiopeltis tenax* (Turner) Decaisne マフノリ→ハナフノリ (青), フノリ (鳥 T)
- Gigartinaceae スギノリ科
 - ・ *Chondracanthus tenellus* (Harvey) Hommersand スギノリ→ケンシヨ (秋), サベナ (形 K)
 - ・ *Chondrus nipponicus* Yendo マルバツノマタ (ただし, *C. crispus* auct. japon. トチャカとして) →ツノマタ (形 K), トサカ (秋), ナベワリ (形 K), トッサカ (形 K), トッチャガ (秋)
 - ・ *Chondrus ocellatus* Holmes ツノマタ→イジコリ (新 H), カタノリ (富 S), トサカ (秋), トッチャガ (秋), ナベワリ (形 K)
 - ・ *Chondrus* spp. ツノマタ類→カタノリ (形), トッチャカ (日本海岸 Ok)
 - ・ *Rhodoglossum japonicum* Mikami アカバギンナンソウ→アカハダ (青), アカハタ (青)
- Gloiosiphoniaceae イトフノリ科
 - ・ *Gloiosiphonia capillaris* (Hudson) Carmichael イトフノリ→コブノリ (形 K), コモノリ (形 K)
- Halymeniaceae ムカデノリ科
 - ・ *Carpopeltis affinis* (Harvey) Okam. マツノリ→ツノマタ (新 H)
 - ・ *Grateloupia divaricata* Okam. カタノリ→イッポンカダノリ (秋), シンボカタノリ (新 Y), ボウノリ (富+)
 - ・ *Grateloupia filicina* (Lamouroux) C.Ag. ムカデノリ→カタノリ (形 K), キジノリ (富), ムカジガタ (新 H), ムカゼノリ (富 F), ムカデナ (山陰道 Ok), ムカデモンバ (鳥 F)
 - ・ *Grateloupia lanceolata* (Okam.) Kawaguchi フダラク→オシヨウノミミ (秋), ジョジョノミミ (秋) [?], ボウズノミミ (秋)
 - ・ *Gratelopia okamurae* Yamada キョウノヒモ→ウミツツ (富),

ウミフクロ (石 F), オンブクロ (石 F), カワギシ (新 Y), チャチャボコ (新 F), チャブチャブノリ (新 Y), ツウツウ (富 F), ツウッコ (富 S), ハマツウツウ (富), ハマツツ (富), フクノリ (新 H), フクラガシ (新 H), フクレモンバ (鳥 T), ムカゼノリ (新 Y)

Hypneaceae イバラノリ科

- ・ *Hypnea* spp. イバラノリ類
 - (主に *H. charoides* Lamouroux イバラノリ, *H. flexicaulis* Yamagishi et Masuda カズノイバラ)→イギス (秋, 形), イゲシ (形), エゲシ (秋)

Nemastomataceae ヒカゲノイト科

- ・ *Tsengia nakamurae* (Yendo) K.C.Fan et Y.P.Fan ヒカゲノイト→オムギ (新 Ok)

Phylloporaceae オキツノリ科

- ・ *Ahnfeltiopsis flabelliformis* (Harvey) Masuda オキツノリ→ハナノリ (富)

Schizymeniaceae ベニスナゴ科

- ・ *Schizymenia dubyi* (Chauvin) J.Ag. ベニスナゴ→ウシノシタ (形 K)

Gracilariales オゴノリ目 Gracilariaceae オゴノリ科

- ・ *Gracilaria bursa-pastoris* (Gmelin) Silva シラモ→エゴ (鳥), エゴノリ (鳥)
- ・ *Gracilaria vermiculophylla* (Ohmi) Papenfuss オゴノリ→オゴ (形 K, 鳥 T), シラモ (口 S), ソウナ (秋), ソナ (青)

Ceramiales イギス目

Ceramiaceae イギス科

- ・ *Campylaephora hypnoides* J.Ag. エゴノリ→イギス (鳥 S), イゴ (形, 新 +), エゲス (新 F), エゴ (青, 秋, 形 K, 新, 富, 石, 福, 鳥), エゴクサ (秋), エゴグサ (形 K, 新+), オゴ (口), ジョウクサ (鳥+), ハナエゴ (新 F)
- ・ *Ceramium boydenii* Gepp アミクサ→イギス (青), エゴ (福, 鳥), エゴノハナ (新 Y), エゴノリ (鳥), オットエゴ (形 K), ケイゴ (新), ケボオ (口 S), 二番エゴ (富), バカエゴ (秋)
- ・ *Ceramium kondoi* Yendo イギス→イゲシ (形 K), イギス (青), エゲス (形 K, 新 Y), エゴ (鳥), エゴノリ (鳥), エンゲシ (形 K), オキテン (青), ケボ (口 Y)

Rhodomelaceae フジマツモ科

- ・ *Chondria crassicaulis* Harvey ユナ→ソゾ (形, 富, 兵, 鳥, 鳥), ソンジヨ (秋)
- ・ *Laurencia nipponica* Yamada ウラソゾ→ソゾ (鳥), ユナ (鳥)
- ・ *Laurencia okamurae* Yamada ミツデソゾ→ソナ (形 K)
- ・ *Laurencia* spp. →ソゾ (京)
- ・ *Neorhodomela munita* (Petersenko) Masuda イトフジマツ→サルゲイ (秋)

(不明)

秋田: パリパリ, テンジジモク, 新潟: カズラ (H), コウカイ, テンツ (H), 富山: アキモヅコ, カイゴ, ジョンジヨ, ゼンモンモヅコ, ホトケノミ, 鳥取: ノリゲサ (ドンペラ, +), モンバ (+), 鳥根: モンバ (+), ショウモ (+), 山口: カサメ (+), コブノリ (+), ハルモ (+)